



目標達成塾 ONE STEP のニュースレター

はじめの一步

教室ブログ更新中(<http://onestep-mfj.com/>)

vol.32

前は自分自身も中・高時代に ONE STEP に通っていたという若手講師の紹介をさせていただきました。今回は私たちとともに何度も受験生を送り出してくれたベテラン講師に話を聞きました。

司会：講師という仕事に対して、なる前となった後で印象は変わりましたか？

友利奈先生：勉強を押し付けるイメージでしたが、ただただ生徒のことを考えて助言や声掛けをしているという印象に変わりました。

友利先生：人に何かをさせるということは、思ったよりも労力があるんですね(笑)。

前田先生：なる前は生徒に教えるということが仕事だと思っていましたが、講師になり、生徒から教えられ、一緒に成長していく仕事だと感じています。

司会：実際に生徒の前に立つうえで、どのような先生でありたいと思っていますか？

前田先生：僕は「あの先生の授業、楽しいなあ。」と思われる先生でいたいです。

友利奈先生：確かに。前田先生の授業は本当に楽しいですよ〜。私は子どもたちのいい所を伝えていける先生でありたいです。自分の良いところに気付き、認められるよう、素敵だなと思ったところはどんどん伝えていきたいんです。

司会：では、目の前の生徒に伝えていることがあれば教えてください。

友利先生：考える力をつけることです。

前田先生：今していることは無駄ではないということです。

友利奈先生：とりあえず目の前のことを全力でやることと、相手を思いやることです。

司会：先生になって嬉しかったことは何ですか？

友利先生：授業中はもちろん、休み時間でも生徒が話しかけてくれたときは本当に嬉しいです。

前田先生：講師歴が長くなって受験を何度経験しても、成績が上がったり志望校に合格したりして「ありがとう。」と言われた時がやはり一番嬉しいです。

友利奈先生：私も受験生を2回見送りましたが、卒業した生徒が会いに来てくれることも多く、その瞬間に立ち会えるとラッキーだと思います。

司会：講師という仕事の魅力はなんだと思いますか？

友利先生：人と接するので毎日・毎時間刺激が得られることです。

前田先生：授業をされていて毎回新しい発見があり、毎回成長できることです。

友利奈先生：家族でも学校関係者でもない、子どもたちの生活から少し非日常的で客観的な立場だからこそできる“キッカケづくり”がたくさんあるように思います。

授業に通う子どもたちはどんな講師に教わるのか興味津々。保護者様もどんな講師がお子さまの成長をサポートするのか気になりますよね。私たちに信じ、長く通ってもらえるように、講師・スタッフ一同、常に成長し続けるよう努力しています。



ごあいさつ

こんにちは

ONE STEPは個別指導の目標達成塾です。地域密着にて地域ナンバー1の塾を目指しております。地域密着なので、近隣の小・中学生が自分の目標に向かって前向きに自分のための勉強をしていけるよう・保護者様がそんな子どもの姿を見て安心してもらえるように学習面において『少しでも力になればら・・・』と思い、このように教育情報をお配りしております。

子どもたちが自分に自信を持って、普段の生活を送れるようになるのもっともっと元気で活気のある子どもがこの地にも増えてくると信じています！

小さい塾なので、大きなことはできませんが、小さなことこそ大切にしている地域に根差した個別指導型の学習塾です。